

# JSS九州 第12回地方会のお知らせ

主催 JSS九州地方会・一般社団法人 日本超音波検査学会  
実行委員長 嶋田 裕史（独立行政法人国立病院機構長崎医療センター）

装置提供：アロカ株式会社

JSS九州第12回地方会を下記のとおり長崎県長崎市で開催いたします。

今回のテーマは、「頭から足まで動脈硬化を超音波で診よう～Fighting Arteriosclerosis with Ultrasound」です。生活習慣病の増加に伴い動脈硬化症患者が増え、動脈硬化の早期発見・治療に役立つ血管超音波検査のニーズが高まっています。そこで今回は、全身血管の幅広い領域を頭頸部・胸腹部・下肢領域の3分野に分けて、血管病変の診断や治療に必要な検査の進め方や評価法について講演していただきます。また実際の超音波診断装置を用いて描出のテクニックやコツなどをライブ形式で実演していただきます。本会にご参加される皆様のスキルアップに貢献できれば幸いです。多数の皆さまにご参加いただきますようご案内申し上げます。

## 記

テーマ：『頭から足まで動脈硬化を超音波で診よう～Fighting Arteriosclerosis with Ultrasound』

日 時：2011年2月27日（日）9時30分～16時20分 受付開始9時00分

会 場：長崎ブリックホール 3F 国際会議場

参加費：正会員・事前登録：1,000円、当日受付：1,500円、非会員（事前登録なし）：3,000円

事前登録受付期間（Webのみ）：2011年1月13日～2月3日 定員300名

※変更となる場合もあります。詳細は学会ホームページ（<http://www.jss.org/>）をご参照ください。

ご注意：\*事前登録は登録時点での入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。非会員の方や入会手続中の方はご利用いただけません。

\*事前登録で定員に達した場合、未登録の方の当日参加はお受けできません。

\*申込状況は日本超音波検査学会ホームページの地方会のページをご覧ください。

\*空席がある場合のみ当日参加を受け付けますが、受付開始は事前登録の方を優先します。

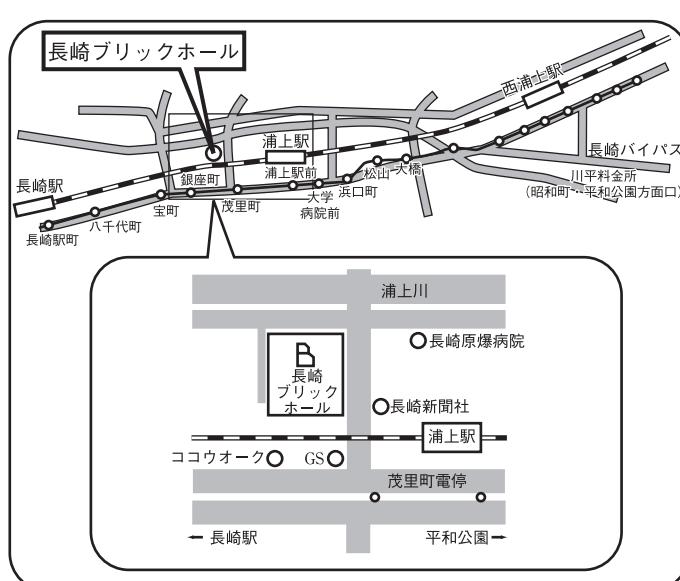
\*当日は事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

\*会場内のビデオおよびカメラでの撮影は禁止いたします。

\*昼食時間にミニライブを行いますので、当日は昼食のご持参をお勧めします。

\*駐車場（有料）が利用可能ですが、限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

\*本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新、5単位が取得できます。



## 長崎ブリックホール

〒852-8014 長崎市茂里町2-38

TEL: 095-842-2000

□JR浦上駅から

●徒歩で約5分

□路面電車・バス停ともに茂里町下車

●徒歩で約3分

※詳細はホームページをご覧ください。

(<http://www.brickhall.jp/>)

## JSS九州 第12回地方会 プログラム

2月27日（日）

時 間	内 容
9:00~9:25	受 付
9:25~9:30	開会挨拶・オリエンテーション
9:30~10:30	<b>第I部 頭頸部領域講演</b> 「何処まで観えるかなあ？ 頸動脈と頭蓋内動脈血流！」 講 師：尾崎 俊也（幸循会OBPクリニック臨床検査科） 司 会：嶋田 裕史（国立病院機構長崎医療センター臨床検査科） 超音波装置の基本機能と各種プローブを最大限に利用して、大動脈から頸動脈および頭蓋内動脈と、中枢から末梢まで脳血流の観察方法をライブデモを中心に解説します。
10:30~10:40	休 憩
10:40~11:30	<b>第II部 胸腹部領域講演</b> 「胸腹部大動脈を診る～超音波検査の評価ポイント～」 講 師：浪崎 秀洋（済生会熊本病院中央検査センター） 司 会：井手 理絵（佐世保市立総合病院中央検査室） 外科的治療が考慮される動脈瘤、解離のほか胸腹部大動脈の分枝血管である腎動脈について、実際の症例を提示しながら超音波診断のポイント、描出のテクニックについてご講演いただきます。
11:30~11:40	休 憩
11:40~12:30	<b>第III部 下肢領域講演</b> 「下肢動脈エコーの進め方と評価法～診断から治療まで～」 講 師：古藤 文香（福岡市医師会成人病センター超音波室） 司 会：大田 裕明（厚生会虹が丘病院生理検査室） このセクションでは、下肢の閉塞性動脈硬化症を中心に検査の進め方と評価のポイントをお話しいただき、超音波検査の役割や有用性を学んでいきます。
12:30~13:50	昼食・休憩・ミニライブ（昼食持参をお勧めします）
13:50~15:00	<b>第IV部 症例から学ぶ：入院～治療～退院まで、エコーの関わり</b> 頭頸部領域 大久保洋平（天神会新古賀病院生理機能検査室） 胸腹部領域 畠中 尚美（霧島市立医師会医療センター臨床検査室） 座 長：吉野 成功（光晴会病院検査科） ：清水 健彦（メディカルセブンながさきハートクリニック医療技術部）
15:00~15:10	休 憩
15:10~16:20	<b>第V部 一般演題</b> 座 長：松田 英世（中部徳洲会病院生理検査室） 森内 拓治（長崎大学病院検査部） 登録演題は次ページを参照ください。

連絡先：〒856-8562 長崎県大村市久原2-1001-1 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 臨床検査室 嶋田 裕史  
TEL: 0957-52-3121 (内線3230) E-mail: hshimada@mail.jss.org (できるだけE-mailでお願いします)

1. 「Shear Wave Elastography の使用経験について」

阿部 友美 野口病院 検査科

2. 「当院での鎖骨下静脈エコガイド下アプローチの工夫」

大田 裕明 虹が丘病院 生理検査室

3. 「鎖骨下動脈狭窄予測における上腕動脈血流測定の有用性」

伊東ひろみ 福岡市医師会成人病センター 超音波室

4. 「脳塞栓症の原因が上行大動脈に疑われた2症例」

渡辺 秀明 国立病院機構長崎医療センター 検査科

5. 「当院で経験した収縮性心膜炎(CP)の一例」

池田ちひろ 佐世保市立総合病院 生理検査室

6. 「一般演題発表支援」 日本超音波検査学会 九州地方会 企画部